

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス ベーネ		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 10 日		～ 令和 8 年 1 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 7 日		～ 令和 8 年 1 月 23 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 2 月 16 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	十分なスペースを確保しており、事業所内でも様々な活動や遊びをして、過ごすことができる環境が整備されている点。 また、各スペースに区切りがあり、使用イメージを持ちやすい環境となっている点。	活動内容に合わせ、各スペースの使用方法を検討、調整している。	整理整頓と視覚情報の選別を行い、お子様にとってわかりやすく過ごしやすい空間づくりに努めていく。
2	頻回な職員会議の実施による計画的な業務遂行と見直しを行っており、スタッフの意見を把握しつつ運営のマニュアル化、仕組み化を実施している点。	毎月職員会議を複数回実施し、業務進捗や利用者支援の経過確認、見直しを実施している。	職員会議の実施を徹底し、常に業務手法や支援内容の改善を検討し続けていく。
3	十分なスタッフを配置しており、支援体制の充実に努めている点。	専門資格を保持した方以外にも、無資格未経験の方の雇入れや教員や保育士志望の学生アルバイトの受入れ等を実施している。	福利厚生や職場環境の整備を行い、スタッフが自分自身の職務や役割をしっかりと認識しつつ、働きやすい環境づくりに努める。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会、保護者会等の保護者の方同士の交流の機会が不足している点。	開所日が月～土となるため、保護者の方のみに事業所を会報することが難しい点や、保護者会開催のためのスタッフ体制が不十分な点。	令和8年3月20日に初開催を予定しているため、参加者の反応やご意見を踏まえ、頻度や会場設定等を検討していく。
2	家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の充実や家族、保護者の方に参加いただける研修機会の創出等が不十分な点。	各ご家庭の状況やお子様の障害特性に合わせた対応のご提案や、選択肢の提示等を十分にこなせるスタッフが限られている。 保護者の方に参加していただける研修や学習会等を自事業所で開催できていない。	事業所内研修の充実や、外部研修への参加を行い、スタッフの知識、スキルの習得に努める。 事業所向けに案内された研修や講演会について、一般参加が可能な物については、各ご家庭への情報提供を行う。
3	地域住民や、保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブや児童館との交流の機会を設けられていない点。	地域住民の方や他事業所等を招待できるイベントの検討ができていない。	他事業所との共同開催等も視野に入れつつ、個人情報の保護に留意し、地域との交流機会となるイベントの開催を検討していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービス ベーネ

公表日 令和 8 年 2 月 16 日

利用児童数

27名

回収数

25名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25				・室内のスペースも広く確保されている。	事業所内は十分なスペースを確保しておりますが、利用児童数によっては手狭になる場合もありますので、活動内容や過ごし方により各スペースの使用方法を調整しております。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1		1	・退職される方の名前を子どもから聞くのが多く少し気になっています。	職員の配置数は常に加配を基準としており、原則毎日6~7名の体制を確保しております。今年度は複数名の退職者が出てしまい、ご心配をおかけしました。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24				1		お子様にもわかりやすい構造化となっているかを定期的に見直し、検討しております。事業所自体が建物2階にあるため、バリアフリー化が完全でなくご不便をおかけし、申し訳ありません。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25						毎日の清掃を徹底し、清潔感のある環境づくりに努めております。また、各スペースはお子様の活動に合わせて使用方法を調整しております。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	1				専門資格を保持した職員配置の他、外部より講師を招いての職員研修、他機関開催の研修や講義への参加に努めておりますが、実践に活かされていない面がございます。今後も支援の質の向上に努めてまいります。	
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	1			1	・公表内容をあまり拝見しておらず、すみません。	公表しております支援プログラムを基準に日々の活動内容をしております。現在は契約時のご説明の他、事業所玄関への掲示による公表としておりますが、事業所HP上にも公開いたします。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	24	1					定期的な面談の実施を徹底し、お子様と保護者の皆様のニーズや課題の把握をしっかりとついで個別支援計画作成に努めております。
	8 児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)には、児童発達支援/放課後等デイサービスガイドラインの「提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24				1		原則として面談内容にもとづいた項目、支援内容の設定に努めております。内容にご不明点や疑問点がございましたら、お気軽にお声かけください。
	9 児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	24					1	作成した個別支援計画は全職員に共有し、定例の職員会議において、進捗の確認や支援方法の見直しを実施しております。
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24					1	活動プログラムは可能な限り固定化されないよう、内容やスケジュールの調整に努めております。導入を希望される活動プログラムがございましたら、お気軽にお声かけください。
	11 保育所、認定子ども園、幼稚園、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8	3	2		12	・このような機会があるのかわかりませんが、今で十分と思っています。	保育所、認定子ども園、幼稚園、放課後児童クラブや児童館との交流機会が設けられておらず、申し訳ございません。個人情報の取扱いに留意しつつ、交流機会の創出に努めてまいります。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25						利用契約時のご説明を徹底しております。ご不明点や疑問点がございましたら、お気軽にお声かけください。	
13 児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25						個別支援計画に基づいた支援内容のご説明に努めております。	

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18			7	現状、面談時や個別相談程度にとどまっております、ご不便をおかけしております。家族支援プログラムの充実やご家族にも参加いただける研修会の開催や、情報提供の機会の創出に努めてまいります。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	24	1			ご自宅への送迎時や日々の個別相談、定期面談の機会を通じて、お子様の健康や発達状況の共通理解に努めておりますが、至らない点もあり、ご迷惑をおかけしております。ご家庭との情報共有や相談機会の確保に努めてまいります。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25					ご自宅への送迎時や日々の個別相談、定期面談の機会を通じて、お子様の健康や発達状況の共通理解に努めておりますが、十分でない面がございます。面談機会、個別相談助言機会の追加に努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24			1		お子様、保護者の皆様のご意向やご希望を最優先に支援内容を検討するよう努めておりますが、ご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。対人援助職の基本姿勢「受容・共感・傾聴」の実践に努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	1	1	3		保護者参加型のイベントの開催のみに留まっており、ご不便をおかけしております。令和8年3月20日に第1回保護者会を開催いたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23			2	・この部分は、どこの施設さんより秀でていらっしゃるかと見受けします。	苦情・相談受付の方法、窓口については利用契約時のご説明しておりますが、周知が徹底できておらず、申し訳ございません。再度周知徹底に努めてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25					複数の連絡手段の確保や、事業所における視覚情報の提供等、お子様や保護者の皆様との意思疎通や情報伝達のための配慮に努めております。ご要望や不足している点がございましたら、お気軽にご相談ください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23	1		1		毎月の会報(通信)配布、活動予定表の配布を実施しております。自己評価結果については、事業所HP上に公表する他、事業所玄関に設置しております「情報公開ファイル」にて閲覧いただけます。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25					個人情報の取扱いについては十分に留意しております。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25					各種マニュアルの整備の他、定期的な見直しと研修(訓練)を実施しております。利用契約時のご説明の他、事業所玄関に公開しておりますが、周知が徹底できておらず申し訳ございません。再度周知に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	1				毎月活動として、お子様と一緒に防災訓練を実施しております。その他、非常用電源、備蓄食料、飲料水の備えをしております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25					各種マニュアルの整備の他、安全計画を策定し、お子様の安全を確保したうえでの支援に努めております。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25				・利用してから本日まで、トラブルやけがなどほほなく驚いています。	利用契約時に対応方法のご説明を徹底しております。また、実際に通所時に体調不良やお怪我が発生した際は、迅速な連絡と対応に努めております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25				・成長と共に回数はへっていますが、安心して通えています。	お子様に安心して通所していただけるよう、より良い環境整備や職員体制の確保に努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25					お子様に通所を楽しみにしていただけるよう、活動内容の見直しや新たな活動の導入に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25					お子様、保護者の皆様にご満足いただけるよう、事業所全体でサービスの質の向上に取り組んでまいります。ご意見、ご要望等ございましたら、お気軽にお声かけください。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービス ベーネ					公表日	令和 8 年 2 月 16 日
		チェック項目	はい	いいえ ※項目について、「把握していない、わからない」という回答を含む	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		事業所内は十分なスペースを確保しておりますが、利用児童数によっては手狭になる場合もありますので、活動内容や過ごし方により各スペースの使用方法を調整しております。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8		職員体制は常に加配を基準としております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		定例の職員会議において構造化の検討、見直しを徹底しております。	事業所自体が建物2階にあるため、階段の昇降時等は介助、見守りの徹底に努めてまいります。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		日々の清掃と環境整備、定期的な見直しを実施しております。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	3	必要に応じて、個別に過ごしていただけるスペースを確保しております。	スペースは確保しているものの使用方法について、職員間の意識統一が不十分のため、実際に活用できていない面がありますので、改善に努めてまいります。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		毎週定例の職員会議において、業務や支援内容の進捗や見直しを実施しております。シフト制での勤務のため、会議録を必ず全職員に回覧する他、翌週の会議にて再確認を行っております。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		法令通り実施、公開しております。また、職員会議にて内容の共有、改善案の検討を実施しております。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		定例の職員会議において内容を共有し、優先順位をつけて業務改善に取り組んでおります。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4		第三者評価については、評価者の選定、費用等の兼ね合いがあり難しい部分がございますが、実施を検討いたします。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	法人内研修のみでなく、講師を招いての研修や外部研修への参加をあっせんしております。職員体制の都合上、当日の現地参加が難しい場合はオンデマンド配信による受講等も活用しております。	自発的に研修に参加をしていない職員もおり、職員間の意識レベルに差が生じているため、法人として積極的な研修受講を促してまいります。また、新年度において新規に研修システムの導入を検討しております。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		法令どおり作成し、利用契約時のご説明の他、事業所玄関への掲示を実施しております。また、事業所HP上にも公表しております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		定期的な面談の他、日々の事業所での様子や送迎時等にお伺いした内容をもとに、お子様、保護者の皆様のニーズや課題を整理し、個別支援計画を作成しております。			
	13	児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		定例のモニタリング会議にて、直接支援に係る職員から日々の様子や支援方針についての意見聴取を実施したうえで個別支援計画を作成しております。			
	14	児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		作成した個別支援計画は必ず全職員に回覧し、支援方針を共有したうえで支援を行っております。また、定例の職員会議において、支援内容の進捗確認や内容の見直しを実施しております。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1	基礎情報をお伺いするフェイスシート、サービス利用にあたってご本人の詳細な情報をお伺いするアセスメントシートのほか、日々の様子の個別記録や特記事項を記録するケース記録表を標準化し、確認しております。	記録の蓄積による支援の見直し、改善が不十分な面があるため、定例の職員会議での見直しを実施いたします。		

適切な支援の提供	16	児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)には、児童発達支援/放課後等デイサービスガイドラインの「提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		個別支援計画の作成にあたっては、お子様や保護者の皆様との面談を実施したうえで、ガイドラインに基づき、支援に必要な項目や支援内容の設定に努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		定例の職員会議において、活動プログラムの立案を行っております。また、個別の活動内容については、担当者から事前に当日出勤予定の職員に共有をし、滞りない活動実施に努めております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		定例の職員会議において、活動プログラムが固定化しないよう、検討、見直しを実施しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		集団活動の比重は大きくなりますが、必要に応じ個別活動を取り入れ、支援を実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		日々の朝終礼にて、当日、前日の支援経過の確認や役割分担について確認を行い、チームで支援を実施しております。	役割分担やスケジュール設定等が完全でない場合が見られるため、徹底に努めてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		日々の朝終礼にて、当日、前日の支援経過の報告、確認を実施しております。また、定例の職員会議において、個別ケース検討も実施しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		日々の個別記録の他、特記事項については個別ケース記録を作成し、支援の検証・改善に使用しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		定期的なモニタリングを行い、個別支援計画に基づく支援の進捗確認と見直しを実施しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8		ガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせた支援を原則としております。また、年度当初にガイドラインの読み合わせを実施し職員の共通認識構築に努めております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		株式会社PLUCKでは障害をお持ちの方が地域で自分らしく、自立した生活を送っていくことをサポートすること、地域福祉の発展とノーマライゼーションの実現を目指し、私たちに関わる全ての方のパートナーであり続けることを理念として掲げております。支援にあたっては自己決定と、決めたことを1度は最後までやり抜くことを重視しており、活動においても強制はしない方針を取っております。	
関係機関や保護者	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		担当者会議を実施する場合には管理者/児発管を中心に、児童の状況を理解したものが参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	児童の状況や各関係機関との綿密な連携を図り、より良い支援の実現に努める体制を整えております。	
	28	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8		インクルージョン推進の観点から併行利用や移行に向けた支援を心がけております。実際に併行利用の実績もございます。また、主に相談支援事業所を通じてではありますが、関係機関との支援内容の共有と相互理解を図っております。	
	29	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		個人情報、生徒の安全確保の観点から、事業所から直接の問い合わせでは学校から情報開示を得られない場合があるため、当事業所では原則として保護者の皆様に学校予定の共有にご協力いただいております。そのうえで、トラブル発生や緊急時に備え、学校との直接の連絡も実施しております。	
	30	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	就学や特別支援学校への編入にあたっては、支援経過の報告、共有等相互理解に努めております。	
	31	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	就学前等に利用していた関係機関や相談支援事業所には、個別に情報提供を依頼している他、就学前に訪問をし実際の様子を把握することで相互理解に努めております。	

白 の 連 携	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	3	必要に応じ、児童発達支援センターとの連携を図り、支援方針の策定や対応について助言をいただいております。	
	33	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	3		現状、該当者はいらっしゃいませんが、障害福祉サービス等への移行の際は、支援経過の共有、情報提供を実施いたします。
	34	保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	7		検討はしておりますが、個人情報保護の問題もございますので、実施には至っておりません。
	35	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2	自立支援協議会には、子ども部会関連会議のほか、研修、講演会へ参加しております。また、精神部会思春期ワーキンググループへの参加を行っており、引きこもり・不登校児童への支援の拡大を計画しております。	自立支援協議会について、その役割や意義等、職員への周知を徹底してまいります。
	36	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		日々の送迎時を中心に当日の支援経過の報告や、個別相談による共通理解を図っております。	
	37	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	面談や個別相談の際に、ご家庭でも負担が少なく可能な対応をご提案させていただき、ご家族や保護者の方も参加可能な研修の情報提供を行っております。	家族支援プログラムの構築や、ご家族にも参加いただける研修会の機会の創出に努めてまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	38	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1	利用契約時のご説明を徹底しております。また重要事項説明書への記載や、事業所玄関への掲示も実施しております。	
	39	児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	1	個別支援計画の作成にあたっては、事業所内でのモニタリングの他、必ず面談の機会を設けております。	
	40	「児童発達支援/放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		面談でお伺いした内容やご意向にもとづいた項目、支援内容の設定と説明を行い、同意を得ております。	
	41	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		定期的な面談の他、日々の送迎時や個別相談において、助言と支援に努めております。	
	42	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4		令和8年3月20日に第1回保護者会を開催いたします。
	43	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		苦情受付、解決のための体制を整備し、利用契約時にご説明を実施しております。また、苦情が発生した場合には迅速かつ適切な対応に努めております。	
	44	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		定期的な会報の発行のほか、事業所Instagramにおいて、活動の様子等を発信しております。活動予定については、毎月必ず各ご家庭に配布しております。	
	45	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		個人情報の取扱いについては、十分に留意しております。万が一、ご不明点や心配事等がございましたら、お気軽にお声かけください。	
	46	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		複数の連絡手段の確保や、事業所における視覚情報の提供等、お子様や保護者の皆様との意思疎通や情報伝達のための配慮に努めております。ご要望や不足している点がございましたら、お気軽にご相談ください。	
47	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	活動として、お子様と近隣道路のゴミ拾い(地域清掃)を実施している程度に留まっております。	個人情報の取扱いに留意しつつ、地域住民の皆様にも参加いただける行事の開催等を検討してまいります。	
	48	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		各種マニュアルを整備し、利用契約時にご説明を実施しております。また、事業所玄関に情報開示として掲示している他、定期的な職員研修(訓練)を実施しております。	
	49	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	業務継続計画を策定し、非常用電源、非常食、飲料水を備えております。また、毎月の活動としてお子様達と一緒に防災訓練を実施しております。	策定した計画や、防災訓練等の内容、実施状況の周知に徹底してまいります。

50	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		服薬が必要な方やてんかん発作等のリスクのある方については個別に処方内容や服薬方法をお伺いしております。 また、与薬が必要な場合には主治医の指示書を取得していただいたうえで対応をいたします。	
51	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		現状、該当者がおりませんが、食物アレルギーのある方については、医師の指示書に基づく対応を実施いたします。	
52	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1	安全計画を作成し、防災訓練の他、定例の会議において安全管理について検討・見直しを実施しております。	策定した計画や、防災訓練等の内容、実施状況の周知に徹底してまいります。
53	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	2	共有の必要な事項については必ずご家庭への周知、報告を行っております。	計画内容の見直し、周知を徹底してまいります。
54	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		ヒヤリハット、事故報告書を活用し必要な事案については定例の職員会議にて 当該職員のみでなく、全体で再発防止について、検討共有しております。	